

鹿児島県漁海況週報

平成22年8月26日発行(8月19日～8月25日)
第2368報(旧暦:7月10日～7月16日/月齢9.0～15.0/潮汐:長潮～大潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP:http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

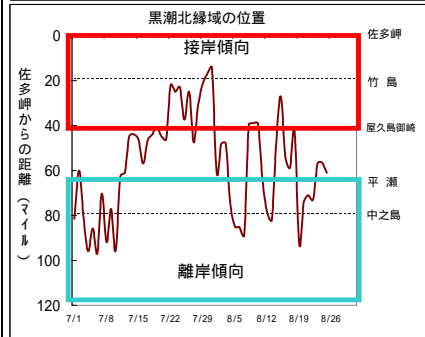
黒潮北縁域は8月25日現在、平瀬の北3マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は8月24日現在、35マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して黒潮流域、中之島、与論、甌海峡で0.2～0.8昇温し、その他の海域では0.1～0.7 降温した。平年比較では甌海峡で“著しく高め”、屋久島御崎で“平年並み”となった他は“やや高め”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.9	+0.2	+0.8	やや高め
鹿児島	28.9	-0.1	+1.1	やや高め
佐多岬	28.6	-0.7	+0.8	やや高め
竹島	28.8	-0.1	+0.5	やや高め
屋久島御崎	28.8	-0.1	+0.4	平年並み
中之島	29.4	+0.3	+0.8	やや高め
笠利崎	28.9	-0.3	+0.7	やや高め
与路島	28.9	-0.2	+0.7	やや高め
与論	29.5	+0.3	+1.0	やや高め
甌海峡	30.3	+0.8	+2.4	著しく高め
甌島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は8/24-25
串木野 - 甌定期客船観測は8/25
甌島西(浮魚礁)観測は欠測

【漁況】

定置網

西薩南部海域では、マルソダ(500g)が500kg/日、シラ(1～4kg)が0.3～1トン/日、カマサワ(5～10kg)が10尾/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で40統がマアジ、カマサワ、ソダガツオ主体に50トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、ヤマトカマサワ、マルソダ主体に4.2トンの入網。

キビナゴ刺網

甌海域では、3～4箱/隻・日の漁。種子島海域では10箱/隻・日の漁。

トビウオロープ曳網

種子島海域では、中ヒを10～30箱/統・日、小ヒを20～30箱/統・日の漁。屋久島海域では中ヒを2～43箱/統・日、青ヒを1箱/統・日、セミヒを21～23箱/統・日、小ヒを1～3箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

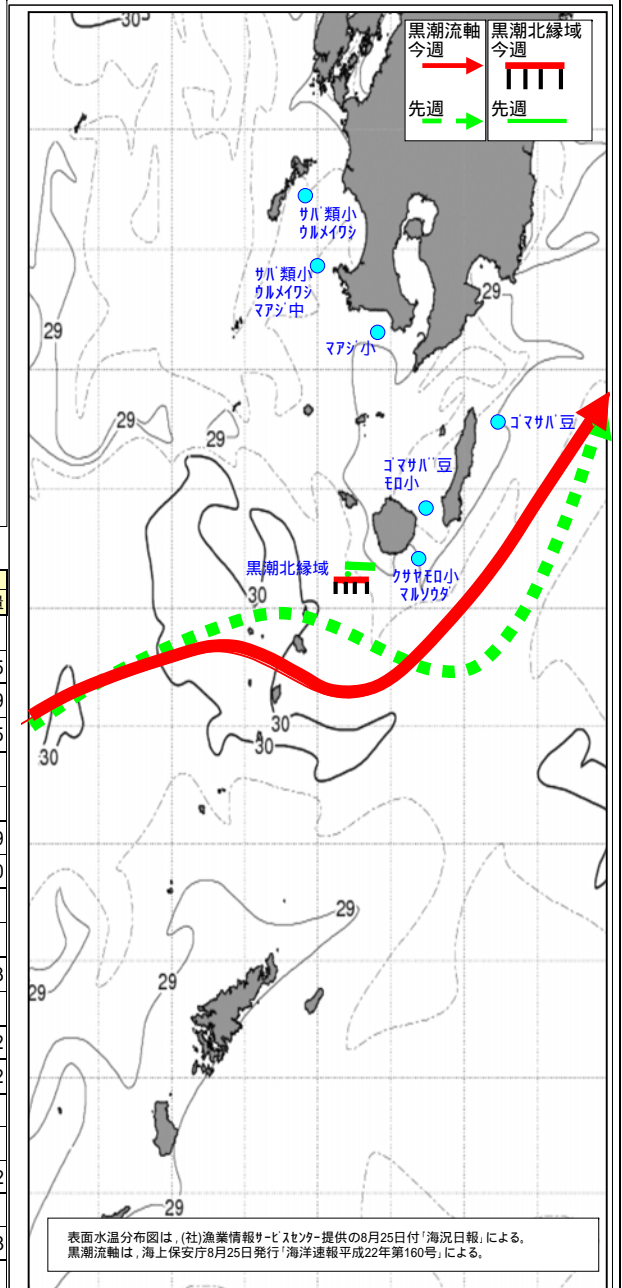
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期	
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	0	-		-	-	1	8	0	-
		中	22	113	野間池沖 甌東	サハ類小27 ウルメイワシ14 マアジ中11	5.2	14	145	7	65
	枕崎	大	2	41	屋久島南 島間沖	ゴマサバ豆27 クササモロ小27 マルソダ21	20.3	3	99	3	169
		中	12	206	島間沖 種子島東 開闢沖	ゴマサバ豆67 マアジ小10 モロ小7	17.1	12	180	1	45
	内之浦	中	2	7		ウルメイワシ100	3.6	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	2	41			20.3	4	106	3	169	
	中	36	326			9.1	26	325	8	110	
東海旋網	阿久根	0	-			-	-	0	-	0	-
	枕崎	0	-			-	-	0	-	0	-
棒受網	阿久根	95	71	阿久根沖 長島	ウルメイワシ85 カサチイワシ5	0.7	47	50	43	43	
	内之浦	7	29		ウルメイワシ98		7	21	0	-	
定置網	内之浦	40	50		マアジ豆46 カマサワ21 ソダガツオ19	1.3	29	36	42	52	
刺網	阿久根	大	0	-	甌 阿久根沖	キビナゴ100	0.1	34	2	27	2
		小	0	-			-	0	-	0	-
カツオ竿釣	枕崎	0	-			-	-	0	-	0	-
	海旋	0	-			-	-	1	687	1	842
	山川	中	1	5		カツオ大55 カツオ中18		0	-	0	-
海外旋網	海旋	0	-			-	-	1	1,094	1	398
	瀬戸内	小	-	-		-	-	-	-	-	-

その他

甌海域では、3日操業の一本釣りでカハチ(8～10kg)を170kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でチダイ(200g)を10～20kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマアジ(150g)を50～60kg/隻・日、まわし刺網でキス(50g)を10～20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でアカマダイ(100～200g)を20～100kg/隻・日、ハヒ(1kg)を10～20kg/隻・日の漁。屋久島海域では、3日操業の一本釣りでアダイ(0.7～1kg)を300kg/隻、カハチ(4～10kg)を10尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、3日操業の一本釣りでチウオ(1～2kg)を200kg/隻、4日操業の一本釣りでカハチ(30～40kg)を1～7尾/隻、キハダ(30kg)を12尾/隻の漁。

パシウカジキ情報

流し網では、甌海域で20kgサイズを4尾/隻・日の漁。定置網では、鹿児島湾口薩摩半島側で20kgサイズが週計で3尾、鹿児島湾口大隅半島側で20kgサイズが週計で2尾の入網。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の8月25日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁8月25日発行「海洋速報平成22年第160号」による。